

2024年9月期第3四半期連結決算 補足資料

2024年8月8日

富士製薬工業株式会社

東証プライム 4554



FujiPharma

➤ 売上高

女性医療領域の主力製品の市場浸透や、期中に販売開始した新製品の定量貢献、不採算品再算定における薬価見直しによる単価の上昇などの要因から、連結売上高は前年同期比36.7億円増（+12.5%）

➤ 営業利益

研究開発費・営業体制強化による販管費増により前年同期比1.9億円減（▲7.8%）

※販管費の主な前期比増加要因は以下3点。

- 承認申請中の月経困難症治療薬FSN-013の開発マイルストンの支払い
- 次世代更年期障害治療薬PH-80の日本における開発・販売の独占交渉権対価の支払い
- 2024年5月薬価収載の「ウステキヌマブ BS 皮下注45mg」の販売体制構築費用

➤ 純利益

上半期に投資有価証券の売却益などを特別利益に計上したことにより、親会社株主に帰属する連結純利益は前年同期比29.2億円増（+147.7%）

単位：百万円	第3四半期累計			通期
	2023/9 実績	2024/9 実績	前期比 (増減率)	見通し※1
売上高	29,482	33,155	+3,673 (12.5%)	46,060
EBITDAR※2	6,662	7,159	+497 (7.5%)	11,252
営業利益	2,403	2,215	▲188 (▲7.8%)	3,990
純利益	1,982	4,910	+2,928 (147.7%)	6,185

注1：2024年5月9日付「第2四半期業績予想と実績の差異および通期業績予想の一部修正に関するお知らせ」ベース

注2：EBITDAR = 本業によるキャッシュ創出力の指標（営業利益 + 減価償却費（設備リース費含む） + 研究開発費）

➤ 売上高

- 下期修正計画に対する第3四半期進捗は計画どおり。第4四半期は女性医療領域主要製品の継続伸長、ウステキヌマブBSを含む2024年上市新製品（4品目）の定量貢献の加速により、下期並びに通期では修正計画の変更なし。
- ウステキヌマブBSは計画を上回る進捗

➤ 営業利益

- 第4四半期は第3四半期に比べて新製品の売上増加が寄与する一方、原価の上昇を見込むが、研究開発費を含む経費の圧縮を進めることで下期並びに通期では、いずれも修正計画達成の見込み。

➤ 純利益

当初計画どおりの通期純利益は前年同期比27.5億円増（+80.1%）を見込む

単位：百万円	2024年9月期			
	実績		見通し	
	上期	第3四半期	第4四半期	通期※1
売上高	21,388	11,767	12,905	46,060
EBITDAR※2	4,716	2,443	4,093	11,252
営業利益	1,443	772	1,775	3,990
純利益	4,257	653	1,275	6,185

注1：2024年5月9日付「第2四半期業績予想と実績の差異および通期業績予想の一部修正に関するお知らせ」ベース

注2：EBITDAR = 本業によるキャッシュ創出力の指標（営業利益 + 減価償却費（設備リース費含む） + 研究開発費）

領域別売上高

医療領域別 (百万円)	22/9月期 第3四半期	23/9月期 第3四半期	24/9月期 第3四半期	前期比	
				増減額	増減率
女性医療	9,614	12,370	14,330	1,960	15.8%
急性期医療	11,809	11,281	12,595	1,314	11.6%
その他	2,872	2,928	3,166	238	8.1%
海外事業 (OLIC社)	2,174	2,902	3,063	161	5.5%
合計	26,470	29,482	33,155	3,673	12.5%

※海外事業 (OLIC社) は連結調整後の金額

女性医療売上高

女性医療 (百万円)	22/9月期 第3四半期	23/9月期 第3四半期	24/9月期 第3四半期	前期比	
				増減額	増減率
不妊症治療剤	2,279	3,189	3,344	155	4.9%
経口避妊剤	2,589	2,655	3,020	365	13.7%
更年期障害治療剤	606	1,943	2,665	722	37.2%
子宮内膜症治療剤	1,909	1,897	1,830	▲ 67	-3.5%
抗がん剤	-	884	1,374	490	55.4%
月経困難症治療剤	773	633	759	126	19.9%
その他	1,455	1,166	1,335	169	14.5%
合計	9,614	12,370	14,330	1,960	15.8%

急性期医療売上高

急性期医療 (百万円)	22/9月期 第3四半期	23/9月期 第3四半期	24/9月期 第3四半期	前期比	
				増減額	増減率
造影剤	6,543	6,516	7,283	767	11.8%
バイオシミラー	1,224	1,262	1,306	44	3.5%
抗がん剤	1,029	790	828	38	4.8%
その他	3,011	2,711	3,176	465	17.2%
合計	11,809	11,281	12,595	1,314	11.6%

Appendix

2024年9月期第3四半期連結決算概要

(百万円)	23/9月期 第3四半期累計	24/9月期 第3四半期累計	前期比		24/9月期 修正後 ^{*3} 通期予想	予想比 進捗率
			増減額	増減率		
売上高	29,482	33,155	3,673	12.5%	46,060	72.0%
売上総利益	11,526	12,512	986	8.6%	-	-
粗利益率	39.1%	37.7%	-	-	-	-
販売管理費	9,123	10,296	1,173	12.9%	-	-
販売管理費率	30.9%	31.1%	-	-	-	-
営業利益	2,403	2,215	▲ 188	-7.8%	3,989	55.5%
営業利益率	8.2%	6.7%	-	-	8.7%	-
経常利益	2,741	2,967	226	8.2%	4,601	64.5%
経常利益率	9.3%	8.9%	-	-	10.0%	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,982	4,910	2,928	147.7%	6,185	79.4%
四半期純利益率	6.7%	14.8%	-	-	13.4%	-
EBITDAR ^{*1}	6,662	7,159	497	7.5%	10,975	65.2%
EBITDA ^{*2}	4,399	4,658	259	5.9%	7,137	65.3%
設備投資額	2,365	2,306	▲ 59	-2.5%	5,025	45.9%
減価償却費（設備リース費含む）	1,996	2,442	446	22.3%	3,092	79.0%
研究開発費	2,262	2,500	238	10.5%	4,168	60.0%
研究開発費率	7.7%	7.5%	-	-	9.0%	-

* 1) EBITDAR：売上総利益－販売管理費＋減価償却費（設備リース費含む）＋研究開発費

* 2) EBITDA：売上総利益－販売管理費＋減価償却費（設備リース費含む）

* 3) 修正後通期予想は2024年5月9日開示資料へ入

上位15製品売上高

製品名 (百万円)	分類	22/9月期 第3四半期	23/9月期 第3四半期	24/9月期 第3四半期	前期比		24/9期	
					増減額	増減率	修正後※ 通期予想	進捗率
イオパミドール注	造影剤	4,553	4,654	5,008	354	7.6%	6,841	73.2%
エフメノ®カプセル	更年期障害治療	283	1,597	2,052	455	28.5%	3,324	61.7%
◆ウトロゲスト®錠用カプセル	不妊症治療	732	1,673	1,603	▲70	-4.2%	2,452	65.4%
ファパワー®錠	経口避妊	1,137	1,192	1,432	240	20.1%	1,972	72.6%
トキシル®注	抗がん剤治療	-	884	1,374	490	55.4%	1,910	71.9%
ジェノゲスト錠	子宮内膜症治療	1,246	1,283	1,364	81	6.3%	1,820	74.9%
フィルグラスチムBS注シリンジ	抗がん剤治療	1,224	1,262	1,306	44	3.5%	1,770	73.8%
イオヘキソール注	造影剤	1,326	1,097	1,149	52	4.7%	1,543	74.5%
デキサート®注射液	その他	635	701	939	238	34.0%	1,365	68.8%
ラベルフィーユ®錠	経口避妊	728	793	842	49	6.2%	1,164	72.3%
レポルゲストレル錠	緊急避妊	723	669	746	77	11.5%	999	74.7%
フォリアミン®錠/散/注	ビタミン剤	439	628	663	35	5.6%	892	74.3%
ルナベル®配合錠(LD/ULD)	月経困難症治療	704	589	631	42	7.1%	748	84.4%
◆HMG注射用	不妊症治療	578	474	591	117	24.7%	916	64.5%
ガバベン®錠/シロップ	その他	698	542	515	▲27	-5.0%	694	74.2%
上位15製品合計		15,015	18,044	20,220	2,176	12.1%	28,414	71.2%
売上高に占める構成比		56.7%	61.2%	61.0%			61.7%	
その他の製品		9,281	8,535	9,871	1,336	15.7%	13,844	71.3%
海外事業 (OLIC社)		2,174	2,902	3,063	161	5.5%	3,801	80.6%
合計		26,470	29,482	33,155	3,673	12.5%	46,060	72.0%

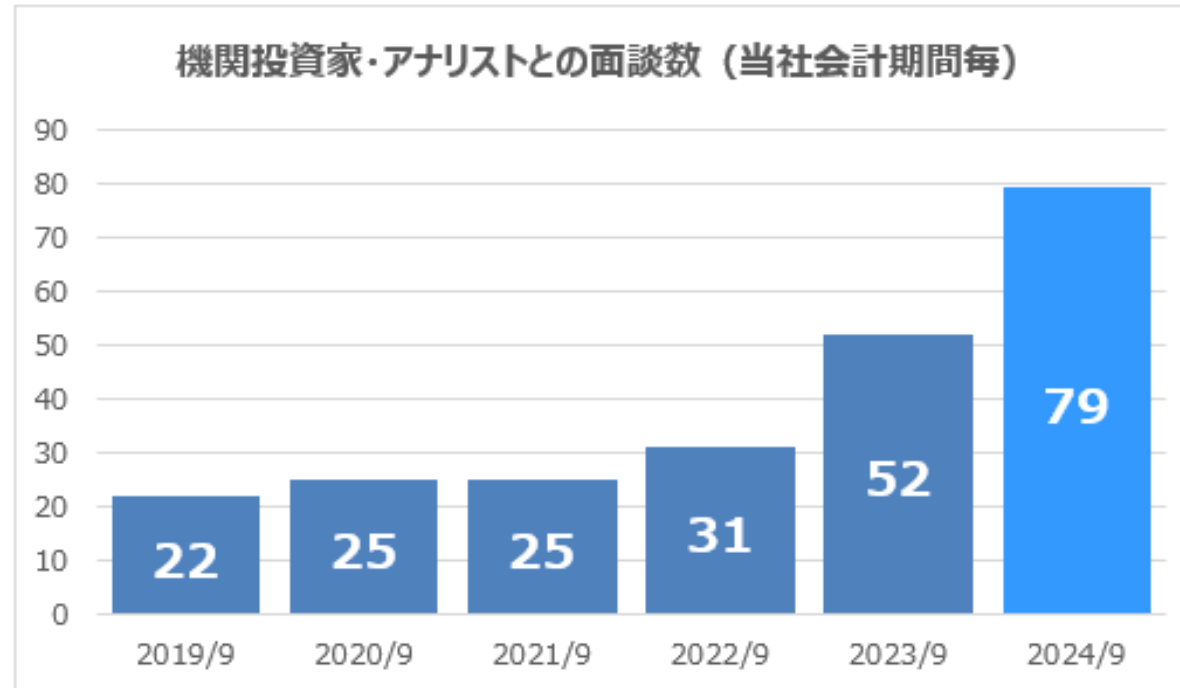
急性期医療 女性医療

◆不妊症治療薬

※下線製品は、当社でのブランド薬 (ブランド薬・ブランドジェネリック (承継品) ・バイオシミラー)

※海外事業 (OLIC社) は連結調整後の金額

※各製品の修正後通期予想は2024年5月9日開示資料ベース



● 注目いただいているポイント

- 領域特化の姿勢は変わらず、ジェネリック中心から新薬・バイオシミラー中心の高付加価値型への転換
- 女性医療領域の今後の展望、成長ドライバー
- バイオシミラー事業の進捗、今後の展開

予想および見通しに関するご注意事項

本資料に記載の業績予想及び将来の予想等に関する記述は、資料作成時点で入手した情報に基づき弊社にて判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。予告なしに内容が変更または廃止される場合がございますので、予めご了承ください。また、本資料に含まれている医薬品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

連絡先

富士製薬工業株式会社 経営戦略本部 経営企画部 経営企画課

E-Mail : fsk_ir@fujipharma.jp

U R L : <https://www.fujipharma.jp/>